

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成16年10月28日(2004.10.28)

【公開番号】特開2002-157273(P2002-157273A)

【公開日】平成14年5月31日(2002.5.31)

【出願番号】特願2000-354407(P2000-354407)

【国際特許分類第7版】

G 06 F 17/30

【F I】

G 06 F 17/30 3 5 0 C

G 06 F 17/30 1 7 0 A

G 06 F 17/30 2 1 0 A

G 06 F 17/30 3 4 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成15年10月20日(2003.10.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

全体の単語数がNである文書データを記憶装置に格納するステップと、

前記記憶装置に格納された第一の計算モジュールによって、前記文書データに含まれる特定の単語の出現頻度Kを求めるステップと、

前記第一出現頻度を求めるステップの結果を前記記憶装置に格納された記憶領域に記録するステップと、

前記部分文書データについて、前記第一の計算モジュールもしくは前記記憶装置に格納された第二の計算モジュールによって、前記文書データに含まれ、全単語数がnである部分文書データに含まれる前記特定の単語の出現頻度kを求めるステップと、

前記第二出現頻度を求めるステップの結果を前記記憶領域に記録するステップと、

前記記憶領域のデータを参照して前記N、前記n、前記K、および前記kを用い、前記特定の単語の重みを、N個の中にKあるときこれから任意にn個取り出したときにk個以上含まれる確率に対応付けかつ前記確率が低いほど大きくなるように定めるステップと、

前記特定の単語に前記重みによる重み付けをするステップと、

前記重み付けをするステップの結果を用いて、前記文書データを特徴付ける特徴語を選出するステップと、

前記特徴語を表示するステップとを有することを特徴とする単語選択表示方法。